

資料 1 中長期的な将来を見据えた高等学校の改革

第1回_岐阜県教育ビジョン検討委員会・高校の在り方専門委員会_H25.2.27

1 高校教育を取り巻く環境の変化

(1) 人口減少・少子高齢化の急速な進展

・長期の人口減少傾向と高齢化の進展により、地域を支える現役世代が大きく減少するとともに、子どもの数の減少が予測される

(2) グローバル化、社会・経済及び産業構造の変化等

・国際化に対応できる高い能力が求められる一方、非正規雇用の増加等、将来、社会経済の基盤となる若年層の雇用に不安がある

2 高校教育の将来的な課題

(1) 生徒数の減少により、将来的に学級規模が縮小する中で、教育水準の向上や機会均等を図る必要がある

(2) 産業構造や社会のニーズ等の変化に対応した教育内容や教育体制の整備が求められる

中長期的な将来を見据えた 高校の改革が必要

国の動向

- 中教審初等中等教育分科会高等学校部会(H23.11～)
→高校教育の在り方を審議中(H24年度中に中間まとめ予定)
- 第2期教育振興基本計画(H24年度中に閣議決定予定)
- 教育再生会議(H25.1～)

3 県教育委員会における高校改革の進め方

第2次岐阜県教育ビジョン(H26-30)の策定

・県教育ビジョン検討委員会の設置(参考資料)→第1回会議の開催(H25.1.30)

県教育ビジョン検討委員会のもとに、

高校の在り方専門委員会を設置し、中長期的な視点で高校改革の方向性について意見を求める

→第2次岐阜県教育ビジョンに反映させ、H26年度以降の具体的な高校改革を進める

(参考)県立高校改革リーディングプロジェクト推進事業【H25年度新規】…「高校改革重点校」を指定し高校の構造改革をめざす

資料2 高校の在り方専門委員会における検討テーマ（案）

第1回_岐阜県教育ビジョン検討委員会・高校の在り方専門委員会_H25.2.27

～大きく以下の3つのテーマに整理して高校改革の方向性を検討する～

① リーダー性やグローバルな能力の育成

～リーダー性やグローバルな通用性のかん養、高い課題発見力、課題解決力の育成～

検討の観点例

- 世界や日本、地域社会でリーダーシップを発揮できる能力の育成
- グローバル社会で国際的に活躍できる能力の育成

② 社会経済の基盤を担う能力の育成

～高校段階の学力の定着・向上、体系的・実践的なキャリア教育の推進～

検討の観点例

- ふるさとを支える地域社会人の育成
- 多様な進路目標を実現するための能力の育成

③ 自立して社会生活を営む基礎的能力の育成

～コミュニケーション能力等の基礎的資質・能力の育成、共生教育の推進～

検討の観点例

- 多様な学習ニーズを持つ生徒への支援
- 多文化共生のための教育環境の整備

～岐阜県の高校教育に関する参考データ～

データ1

県内の高校の配置状況

※高校名について

- の高校は定時制単独又は併置校
- の高校は私立高校

岐阜学区

- 岐阜高校
- 岐阜北高校
- 県立岐阜商業高校
- 山県高校
- 岐阜城北高校
- 岐山高校
- 長良高校
- 聖マリア女学院高校
- 各務原西高校
- 各務原高校
- 岐阜各務野高校
- 岐阜東高校
- 富田高校
- 薦谷高校
- 岐阜女子高校
- 済美高校
- 加納高校
- 岐阜工業高校
- 岐阜南工業高校
- 岐阜総合学園高校
- 羽島北高校
- 羽島高校
- 岐阜第一高校
- 本巣松陽高校
- 岐阜農林高校
- 市立岐阜商業高校
- 華陽フロンティア高校
- 岐阜聖徳学園高校

西濃学区

- 揖斐高校
- 池田高校
- 大垣北高校
- 大垣商業高校
- 大垣東高校
- 大垣西高校
- 不破高校
- 大垣工業高校
- 大垣桜高校
- 大垣日大高校
- 大垣養老高校
- 大垣南高校
- 海津明誠高校
- 武義高校
- 関有知高校
- 関高校
- 関商工高校

美濃学区

- 郡上北高校
- 郡上高校

可茂学区

- 加茂農林高校
- 可児高校
- 加茂高校
- 可児工業高校
- 東濃実業高校
- 八百津高校
- 東濃高校
- 帝京可児高校
- 美濃加茂高校

東濃学区

- 麗澤瑞浪高校
- 恵那南高校
- 瑞浪高校
- 中京高校
- 東濃フロンティア高校
- 土岐紅陵高校
- 土岐商業高校
- 多治見北高校
- 多治見高校
- 多治見工業高校
- 多治見西高校

- 坂下高校
- 中津川工業高校
- 中津高校
- 中津商業高校
- 恵那農業高校
- 恵那高校
- 阿木高校

- 飛騨神岡高校
- 吉城高校
- 高山西高校
- 飛騨高山高校 (山田校舎)
- 飛騨高山高校 (岡本校舎)
- 飛騨学区
- 斐太高校
- 高山工業高校



データ2

県内の高校数・学科別定員

◆ 県内の高校数

	全日	定時	計
公立	63	11	74
私立	15	0	15
計	78	11	89

岐阜学区

<公立全日制>

学校名	学科	H25年度 入学定員
岐阜	普通	400
岐阜北	普通	360
長良	普通	400
岐山	普/理	280/80
加納	普/音/美	320/40/40
羽島北	普通	320
岐阜総合学園	総合	280
岐阜城北	生/総	80/160
岐阜商業	商業	400
岐南工業	工業	280
各務原	普/理/英	200/40/40
各務原西	普通	280
岐阜各務野	商/情/生	160/40/40
本巣松陽	普通	240
岐阜農林	農業	280
山県	普/ビ	80/80
羽島	普通	200
岐阜工業	工業	360
市立岐阜商業	商業	160

<公立定時制>

華陽F	普通	200
岐阜商業	商業	40
岐阜工業	工業	40

<私立全日制>

鶯谷	普通	280
富田	普/国際/商	225/30/120
岐阜東	普	275
済美	普/家/商/看	280/40/40/40
岐阜聖徳	普/商	270/150
聖マリア	普	120
岐阜女子	普/家	175/40
岐阜第一	普/工	220/80

○岐阜学区の高校数

	全日	定時	計
公立	19	3	22
私立	8	0	8
計	27	3	30

西濃学区

<公立全日制>

学校名	学科	H25年度 入学定員
揖斐	普/ビ/生	40/40/80
池田	普通	160
大垣北	普通	320
大垣南	普通	280
大垣東	普/理	280/40
大垣西	普通	240
大垣養老	農/総	120/120
大垣商業	商/情	240/80
大垣工業	工業	320
大垣桜	生活産業	200
不破	普通	120
海津明誠	普/商/生	120/40/40

<公立定時制>

大垣商業	商業	40
大垣工業	工業	40

<私立全日制>

大垣日大	普通	300
------	----	-----

○西濃学区の高校数

	全日	定時	計
公立	12	2	14
私立	1	0	1
計	13	2	15

美濃学区

<公立全日制>

学校名	学科	H25年度 入学定員
郡上北	普/ビ	80/40
郡上	普/農/総	120/80/80
武義	普/商	120/80
関有知	普/生	120/40
関	普通	280
関商工	工/商	160/160

<公立定時制>

関商工	工業	40
-----	----	----

○美濃学区の高校数

	全日	定時	計
公立	6	1	7
私立	0	0	0
計	6	1	7

可茂学区

<公立全日制>

学校名	学科	H25年度 入学定員
加茂	普/理	280/40
加茂農林	農業	200
八百津	普通	120
東濃	普通	120
東濃実業	商/生	160/80
可児	普通	280
可児工業	工業	200

<公立定時制>

加茂	普通	40
----	----	----

<私立全日制>

美濃加茂	普/商	230/40
帝京可児	普通	105

○可茂学区の高校数

	全日	定時	計
公立	7	1	8
私立	2	0	2
計	9	1	10

東濃学区

<公立全日制>

学校名	学科	H25年度 入学定員
多治見	普/自然コ	200/40
多治見北	普通	280
多治見工業	工業	200
瑞浪	普/生	80/80
土岐紅陵	総合	120
土岐商業	商業	200
恵那	普/理	160/80
恵那南	総合	120
恵那農業	農業	160
中津	普通	200
坂下	普/生	40/80
中津商業	商業	160
中津川工業	工業	160

<公立定時制>

東濃F	普	120
中津	普通	40
阿木	農/生	40/40

<私立全日制>

多治見西	普/家/商	170/20/20
麗澤瑞浪	普	120
中京	普/商	370/80

※通信制の高校について

<県立> 華陽フロンティア(岐阜市)、飛騨高山(高山市)

<私立> 城南(岐阜市)、ぎふ国際(岐阜市)、中京(瑞浪市)

飛騨学区

<公立全日制>

学校名	学科	H25年度 入学定員
益田清風	普/商/総	120/80/80
斐太	普通	280
飛騨高山	普/農/商/生	80/120/80/40
高山工業	工業	160
吉城	普/理	120/40
飛騨神岡	総合	80

<公立定時制>

飛騨高山	普	40
------	---	----

<私立全日制>

高山西	普	190
-----	---	-----

○飛騨学区の高校数

	全日	定時	計
公立	6	1	7
私立	1	0	1
計	7	1	8

○東濃学区の高校数

	全日	定時	計
公立	13	3	16
私立	3	0	3
計	16	3	19

データ3 公立高校の通学区域(受験できる高校)について

○ 普通科(単位制を除く)については、居住する学区にある高校のほか、居住する学区に隣接する学区にある高校を受験可

※ 普通科(単位制を除く)の通学区域について

学区	地域	隣接する学区
岐阜学区	岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、羽島郡、本巣郡	西濃学区、美濃学区、可茂学区
西濃学区	大垣市、海津市、養老郡、不破郡、安八郡、揖斐郡	岐阜学区
美濃学区	関市、美濃市、郡上市	岐阜学区、可茂学区、飛騨学区
可茂学区	美濃加茂市、可児市、加茂郡、可児郡	岐阜学区、美濃学区、東濃学区、飛騨学区
東濃学区	多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市	可茂学区、飛騨学区
飛騨学区	高山市、飛騨市、下呂市、大野郡	美濃学区、可茂学区、東濃学区

○ 普通科(単位制)と理数科、英語科、農業科、工業科、商業科、生活産業科、情報科、音楽科、美術科、総合学科、定時制の課程と通信制の課程については、県内すべての高校を受験可

高校の学習形態

- 全日制
 - ・朝登校して決められた場所と時間で学習する。
- 定時制
 - ・夜間その他特別な時間帯（昼間や午前・午後・夜間）で学習する。
- 通信制
 - ・登校して先生の指導を受けるスクーリング（月2～3回）などの他は、自学自習が原則。

高校の学習内容

- 普通科
 - ・普通教科（国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、家庭、情報）を中心に学習。
 - ・学年制と単位制の高校がある。
- 専門学科
 - ・「職業に関する専門学科」では、農業、工業、商業、生活産業（家庭・福祉）、情報などがあり、普通教科の他に職業に関する専門科目を学習。
 - ・「その他の専門学科」には、理数科、英語科、音楽科、美術科がある。
- 総合学科（本県ではH9年度から設置）
 - ・必ず履修が必要な科目の他に、普通科目や専門科目などを統合した多様な選択科目の中から、生徒が選択した科目を学習。すべて単位制の高校。

		全日制	定時制	通信制
普通科		学年制	単位制	単位制
		単位制		
専門学科	<職業に関する専門学科> 農業、工業、商業、生活産業、情報	学年制	単位制	
	<その他の専門学科> 理数、英語、音楽、美術	学年制	学年制	
総合学科 (本県ではH9年度から設置)		単位制		

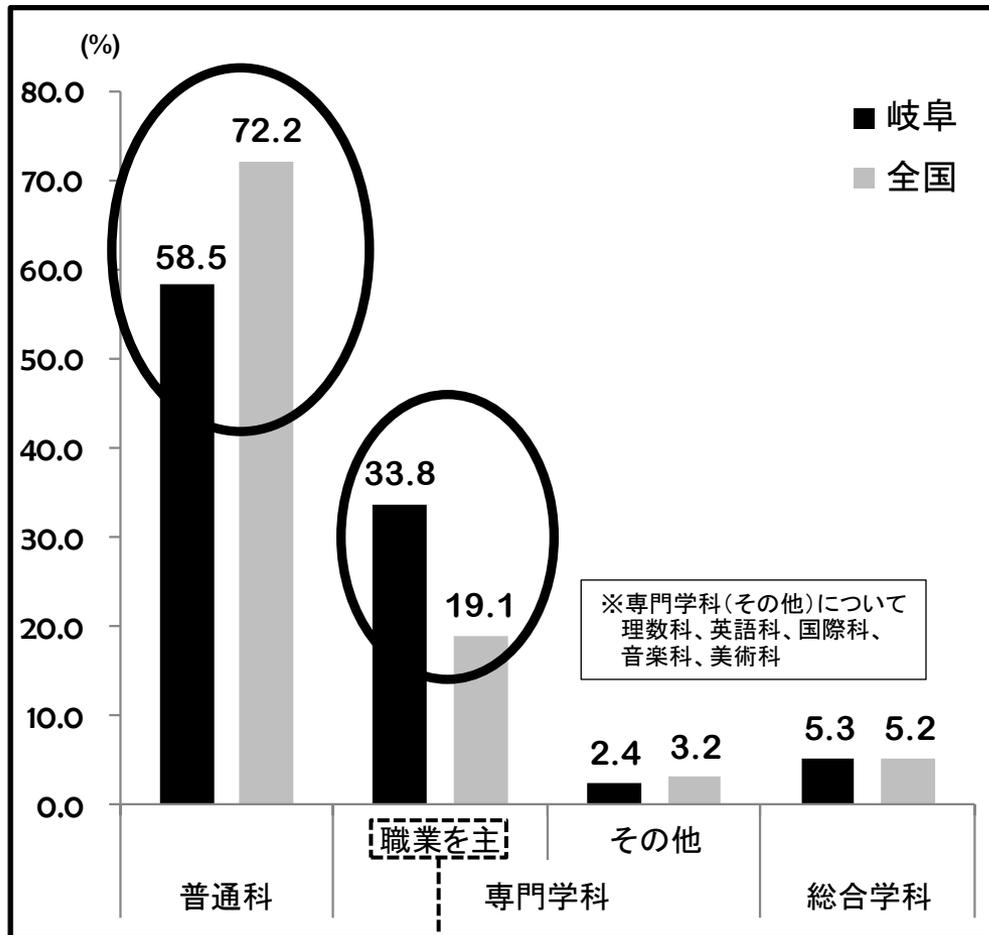
各務原西、本巣松陽、不破、東濃、中津

岐阜総合、大垣養老、郡上、土岐紅陵、恵那南、益田清風、飛騨神岡

データ5 学科別の在籍者数(全国との比較)

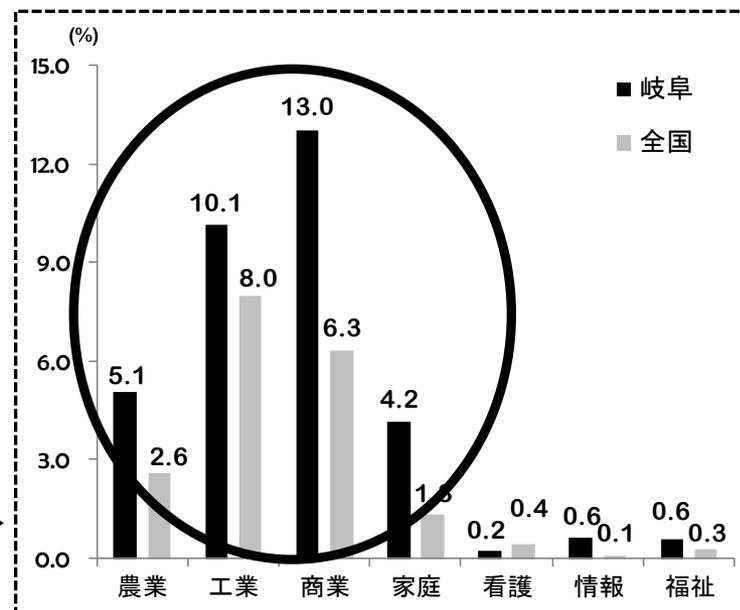
- 学科別在籍者数では、全国に比して普通科の割合が低く、専門学科(職業を主とする学科)の割合が高い
- 専門学科(職業を主とする学科)では、全国に比して農業、工業、商業、家庭の割合が特に高い

◆ 学科別在籍者数(第1学年) <H24. 5. 1現在 | 公立・私立 | 全日制・定時制>



(参考) 公立高校の入学定員における普通科・理数科・英語科の占める割合について(富山県教育委員会調べ)

割合の高い10都道府県		割合の低い10県	
1 京都	85.8 %	1 宮崎	50.0 %
2 千葉	85.3 %	2 高知	51.3 %
3 奈良	80.6 %	3 佐賀	52.1 %
4 神奈川	80.3 %	4 鹿児島	52.1 %
5 大阪	77.9 %	5 岡山	54.6 %
6 埼玉	77.3 %	6 岐阜	55.9 %
7 東京	77.3 %	7 長崎	56.1 %
8 兵庫	73.0 %	8 山口	56.6 %
9 北海道	71.6 %	9 鳥取	56.6 %
10 滋賀	71.0 %	10 山形	56.8 %

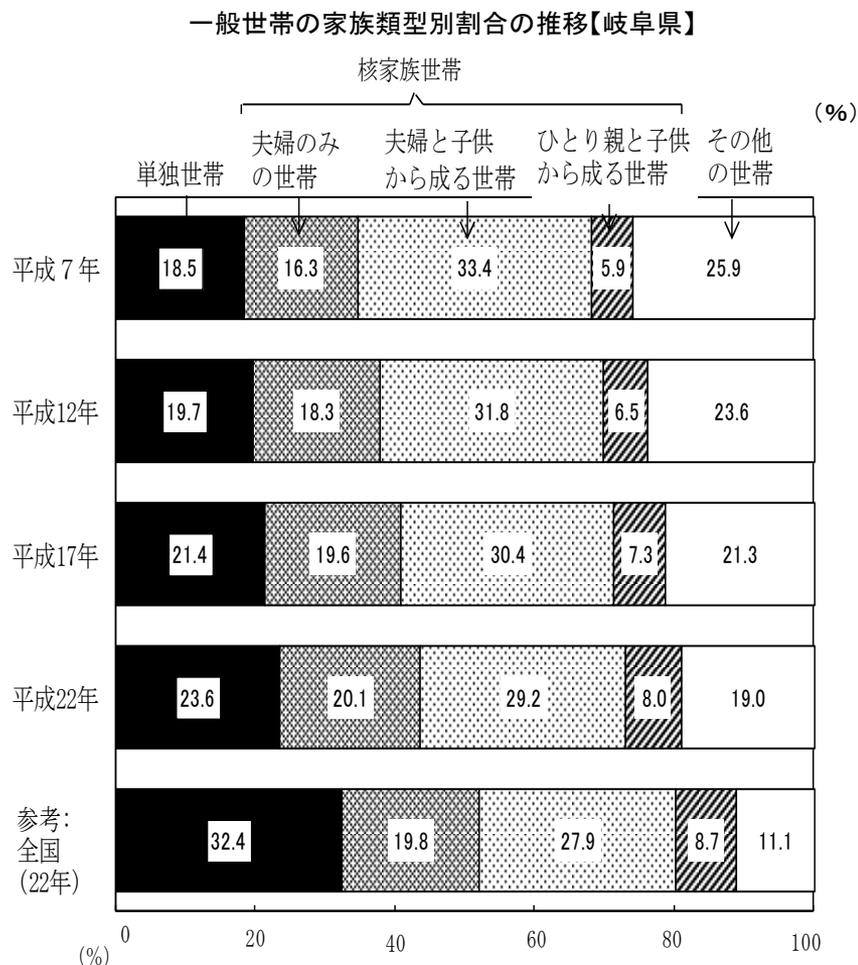
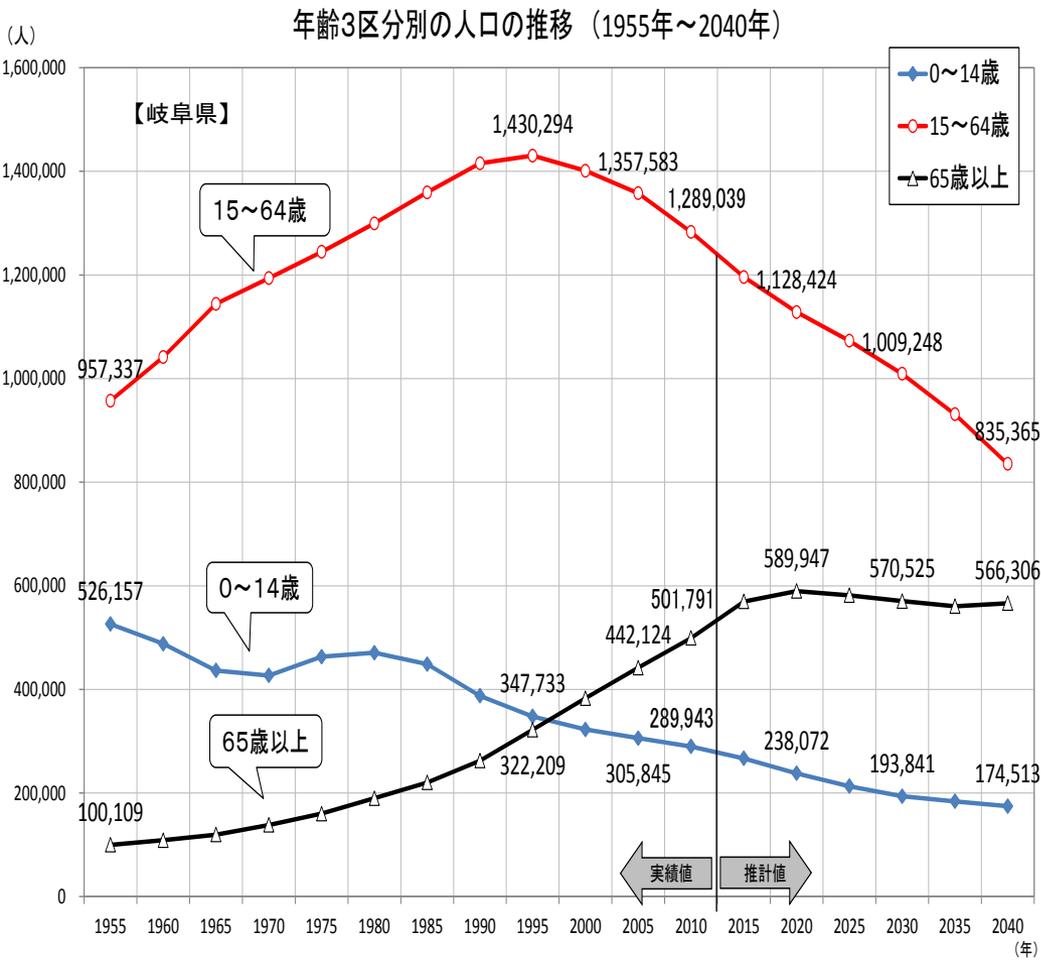


<学校基本調査(H24.5.1現在)より>

データ6 県全体の人口推移

第1回「岐阜県教育ビジョン検討委員会」(H25.1.30)資料より抜粋

○2005年(H17)以降、人口減少社会に突入し、今後も長期間にわたり減少傾向。地域を支える現役世代は大きく減少する一方で、高齢化がさらに進展する「超高齢社会」が到来
 ○三世帯同居・核家族世帯が減少し、単身・夫婦のみ世帯が増加する世帯の小口化・多様化が進展



出典:国勢調査((実績値)総務省)、岐阜県政策研究会(推計値)

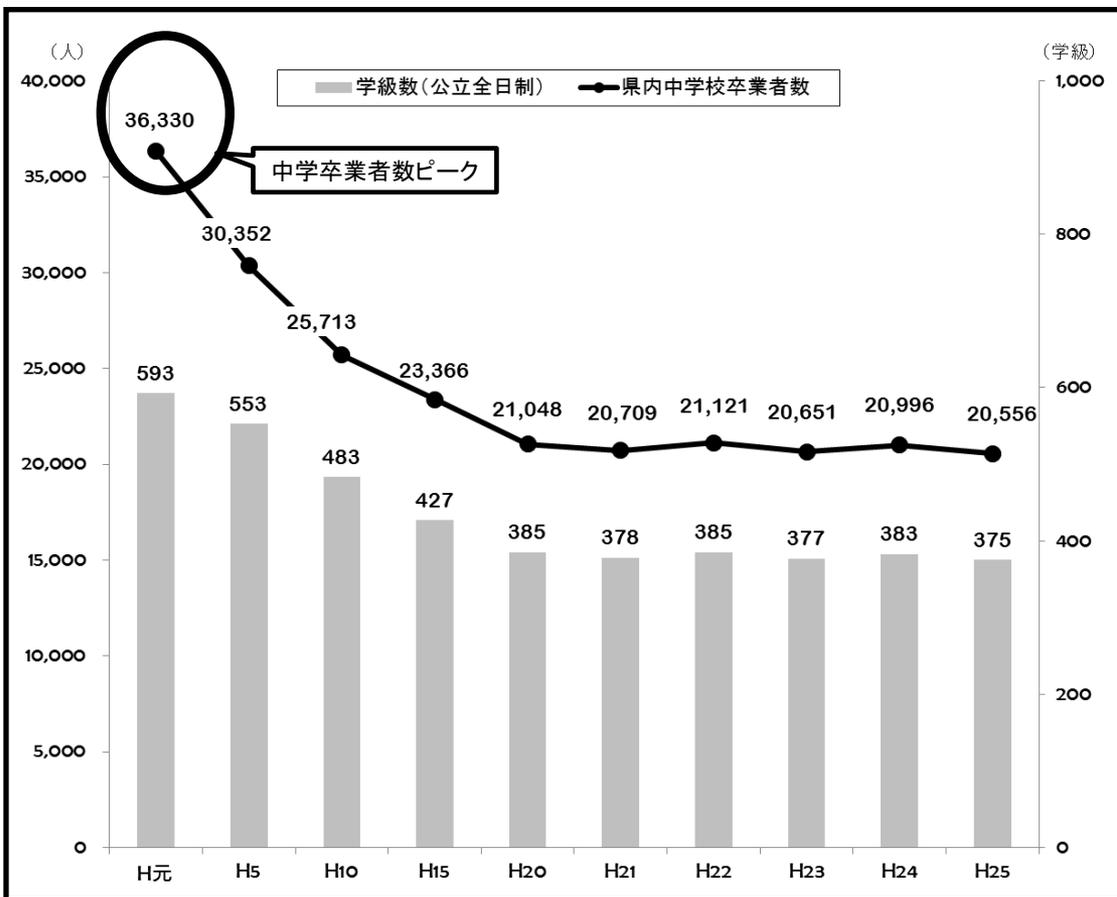
出典:国勢調査(総務省)

データ7

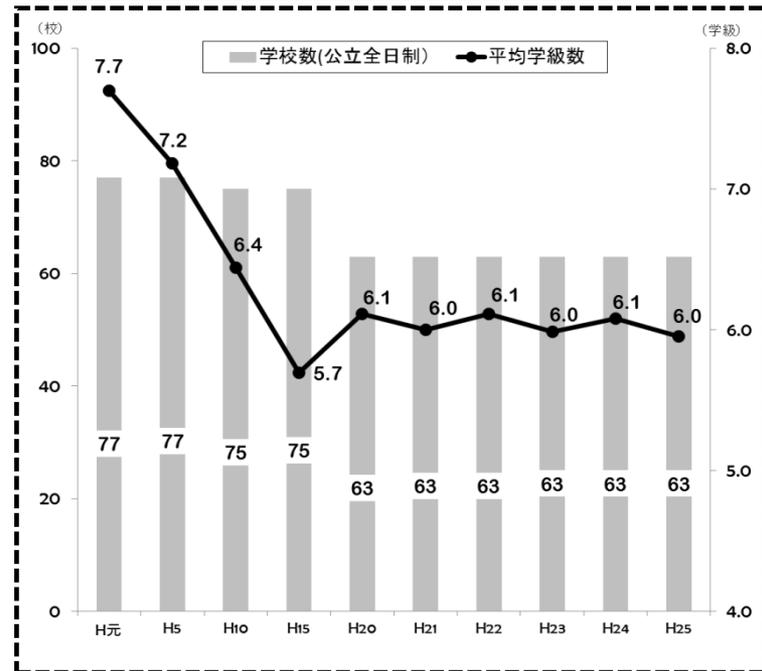
県内の中学卒業生数・学校数・学級数

- H元年度の中学卒業生数のピーク以降、中学卒業生数の減少にあわせて、学級数も減少
- 学校数(公立全日制)が、H元年度の77校からH19年度から63校となる(以降変化なし)
- 平均学級数は、H元年度7.7学級がH25年度(現中学3年入学年度)には6.0学級に減少
- 平均学級数は学区ごとにばらつき
→H25年度では、美濃学区、可茂学区、東濃学区、飛騨学区で全県平均を下回る状況

◆ 県内中学卒業生数・公立全日制高校の学級数



◆ 公立全日制高校の学校数・平均学級数



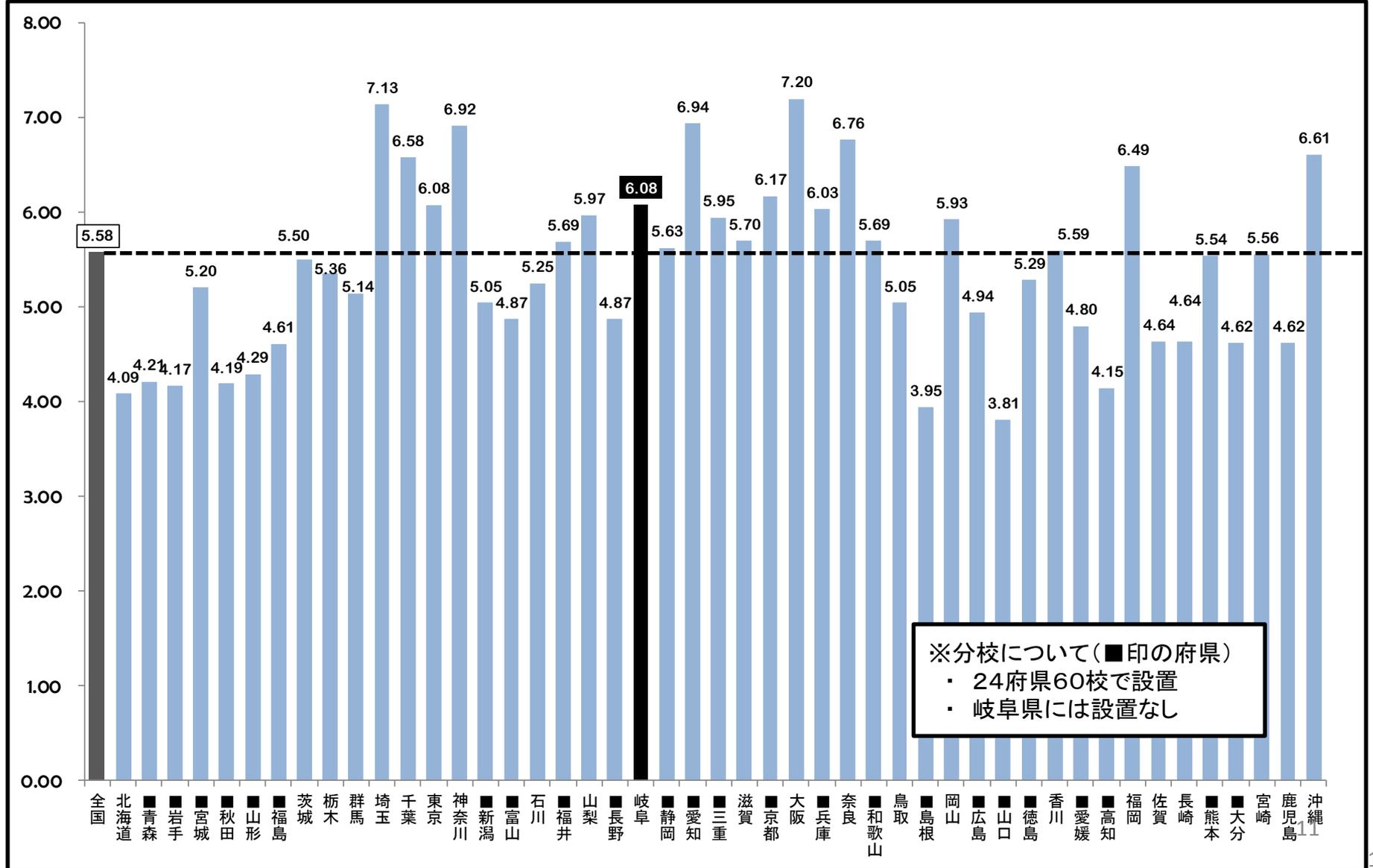
(参考)学区別の平均学級数(H25年度入学生)

岐阜学区	西濃学区	美濃学区	可茂学区	東濃学区	飛騨学区
7.4	6.0	5.7	5.3	4.5	5.3

データ8 都道府県別平均学級数(公立全日制)

○岐阜県の公立全日制の平均学級数は(1校あたりの学級数)は6.08で全国平均の5.58より高い

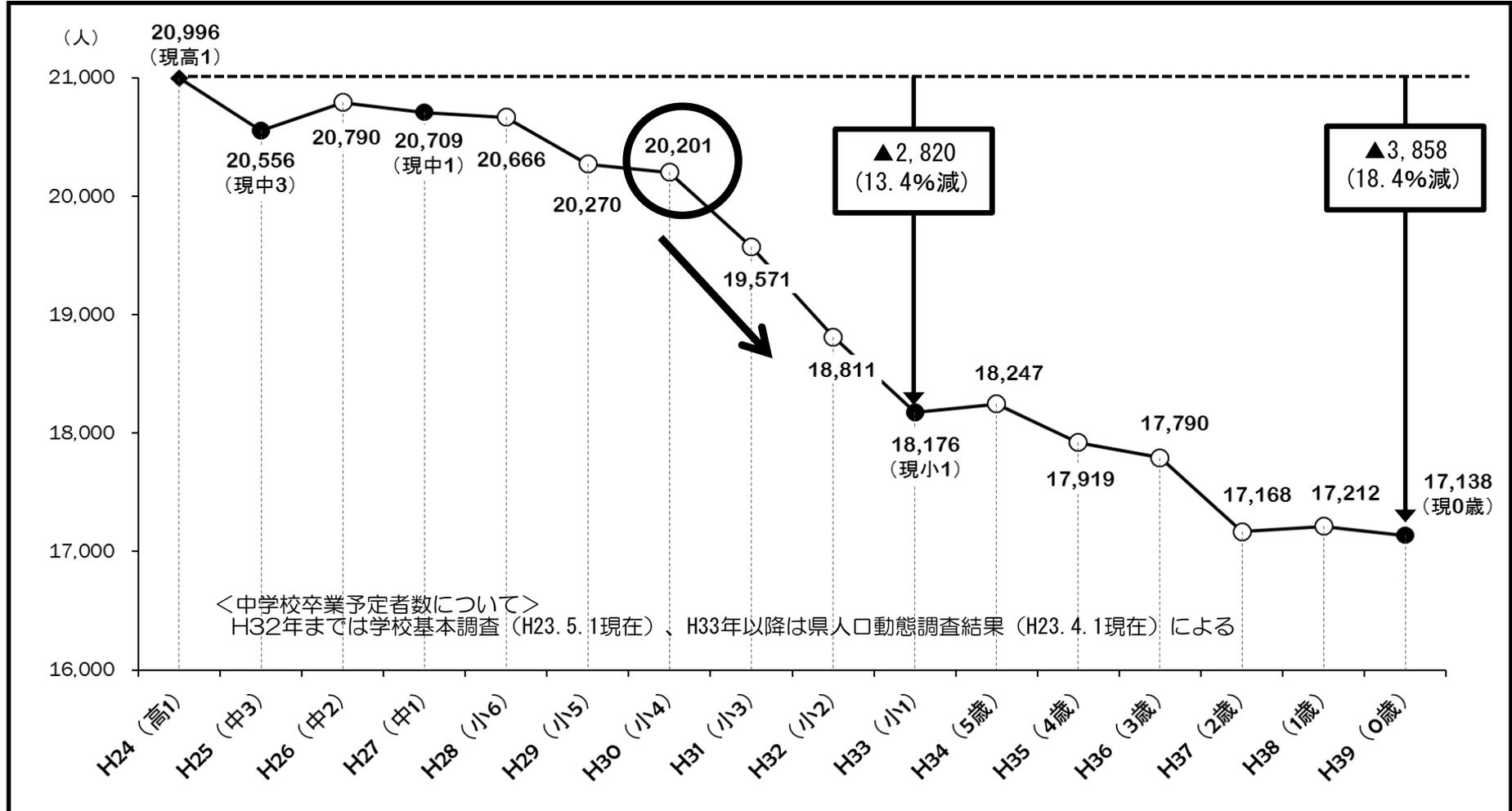
◆ 公立全日制高校(本校+分校)の平均学級数(H24年度)



データ9-1 県内の中学卒業予定者の推計(全県)

- 中学校卒業予定者数は、現小4が中学校を卒業するH30年以降、大きな減少期に入る
- 現高1に比して、現小1では▲2,820(13.4%減)、0歳児では▲3,858(18.4%減)の見込み。

◆ 県内中学校卒業予定者数について(全県)

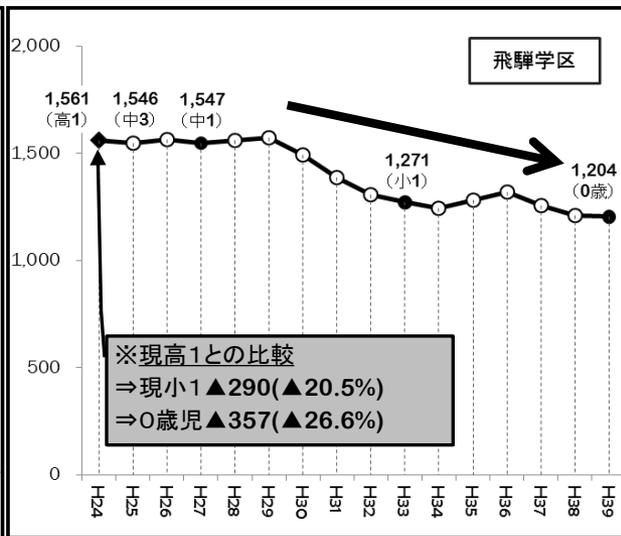
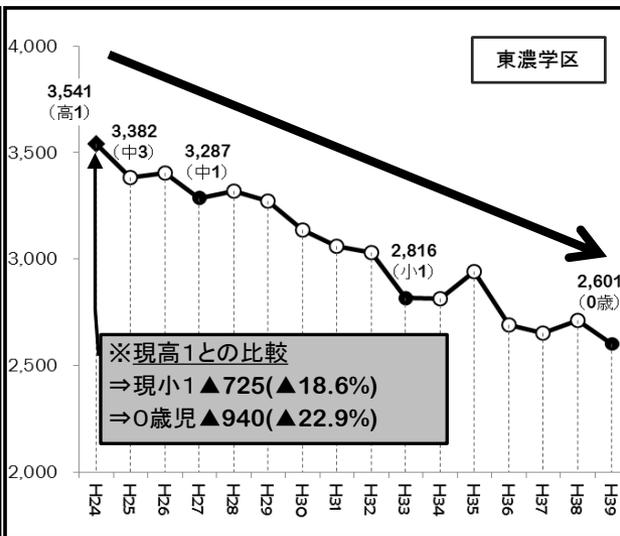
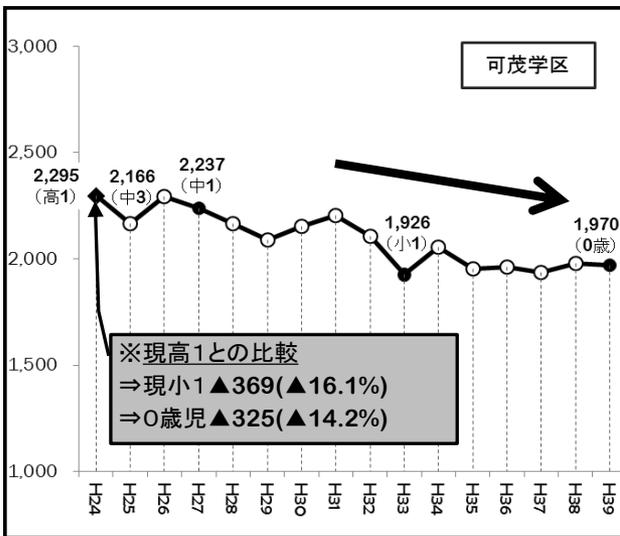
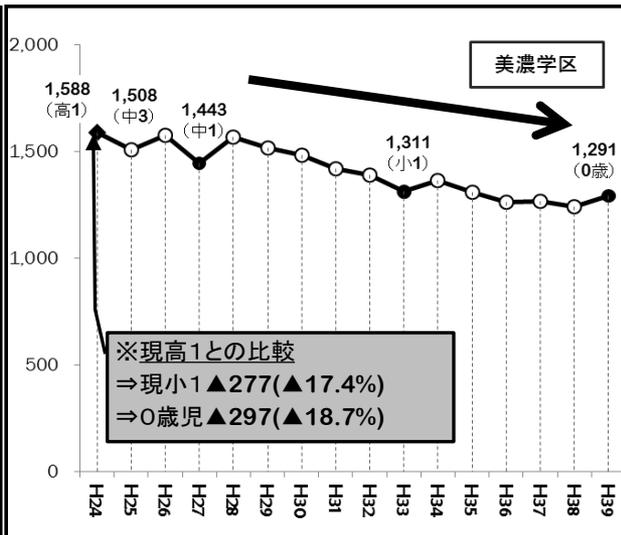
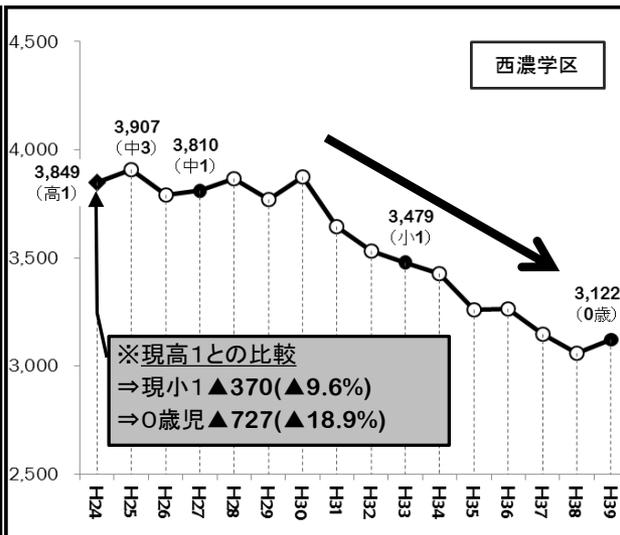
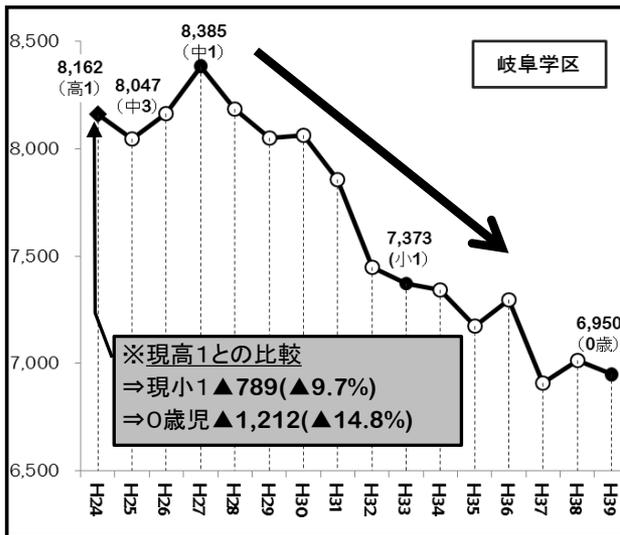


データ9-2

県内の中学卒業予定者の推計(学区別)

○各学区とも中学卒業予定者数が減少傾向

○特に西濃学区、美濃学区、東濃学区、飛騨学区の減少率が高くなる見込み



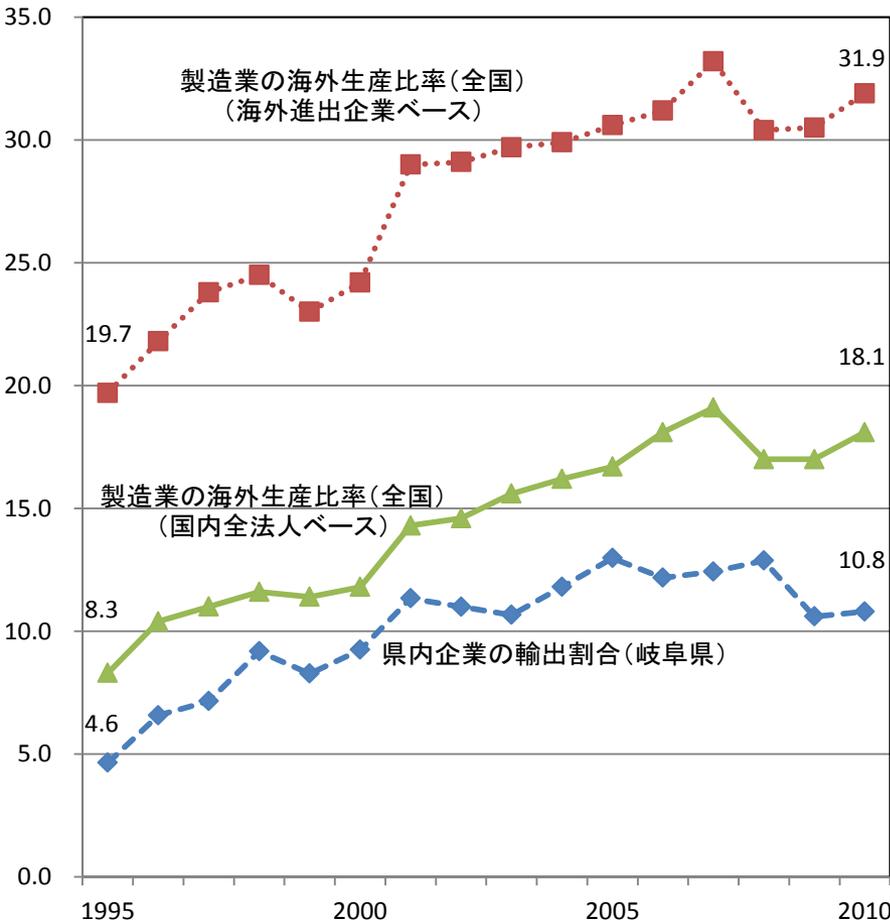
<中学校卒業予定者数について>
 H32年までは学校基本調査 (H23. 5. 1現在)、H33年以降は県人口動態調査結果 (H23. 4. 1現在) による

データ10 県内の経済情勢の変化

第1回「岐阜県教育ビジョン検討委員会」(H25.1.30)資料より抜粋

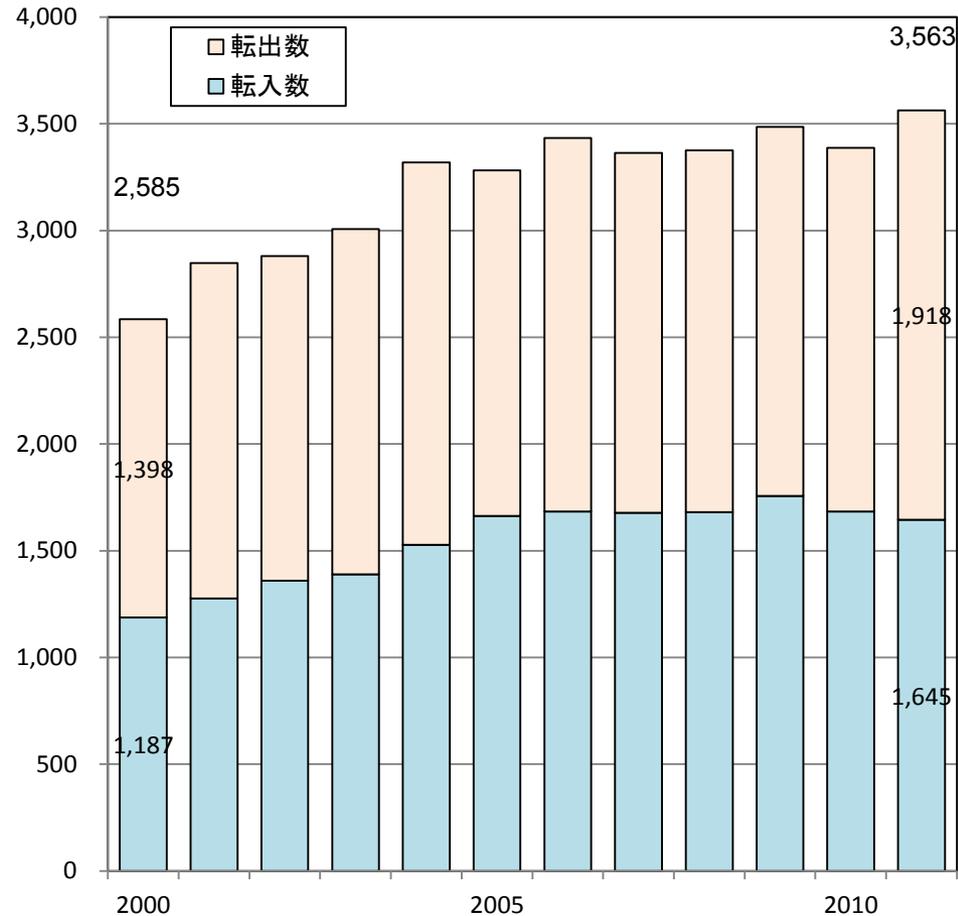
- 経済のグローバル化が進展し、県内企業の輸出割合は長期的に増加。特に、製造業は、円高や新興国需要への対応などを理由に、海外生産比率(産業の空洞化)が進行
- こうした背景の下で、本県における国際人口移動も増加傾向

(%) 企業の輸出割合【岐阜県】と海外生産比率【全国】の推移



出典:海外事業活動基本調査(経済産業省)、岐阜県輸出関係調査(岐阜県)

(人) 海外への転出・転入者数の推移【岐阜県】

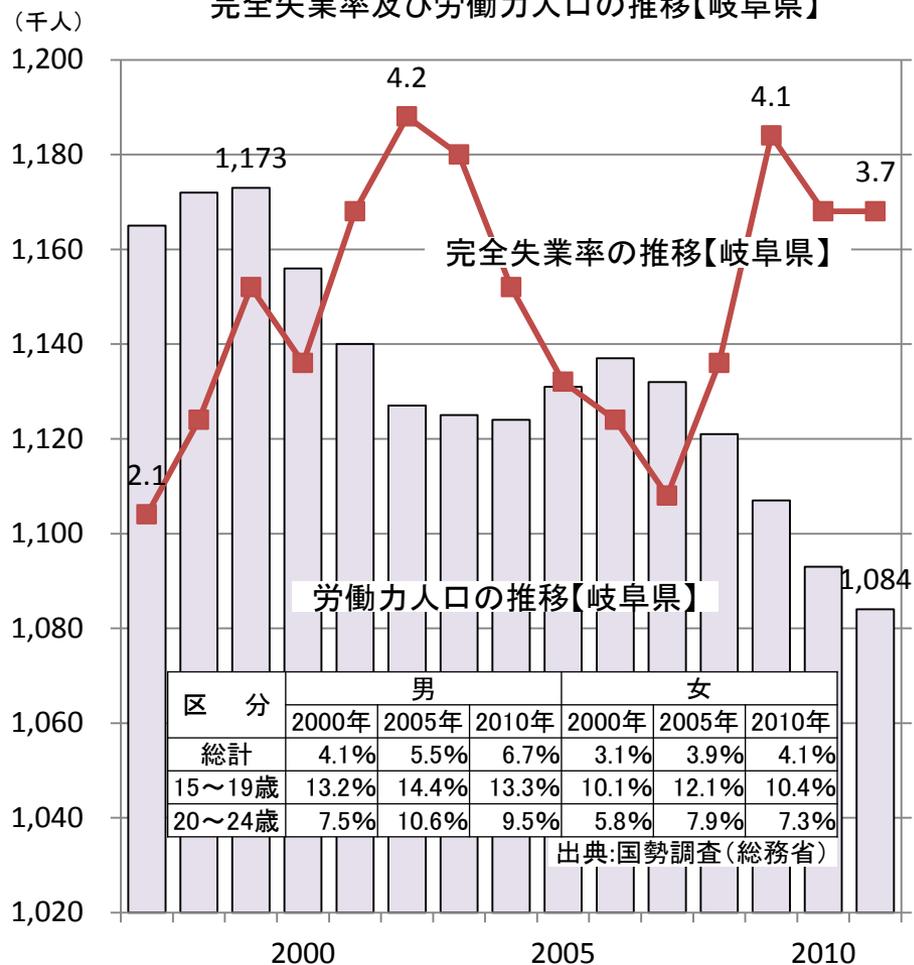


出典:人口動態統計調査(岐阜県)

データ11 雇用環境の変化

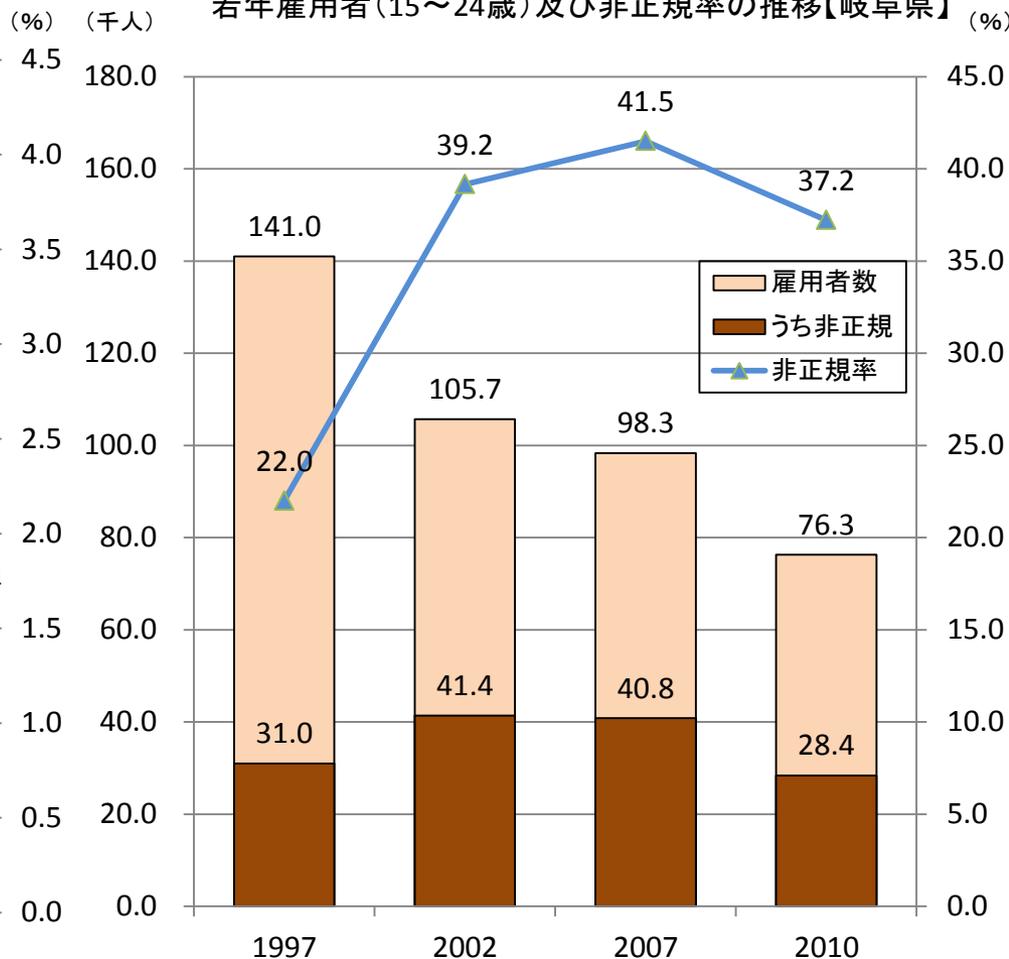
○労働力人口が長期的に減少傾向にある中で、完全失業率は高止まり傾向。特に、若年層(15～24歳)の完全失業率は1割を超えるなど、非常に厳しい雇用環境にある
 ○また、若年雇用者のうち、非正規雇用率は約4割を占めるなど、雇用形態の多様化が進展

完全失業率及び労働力人口の推移【岐阜県】



出典:労働力調査(総務省)

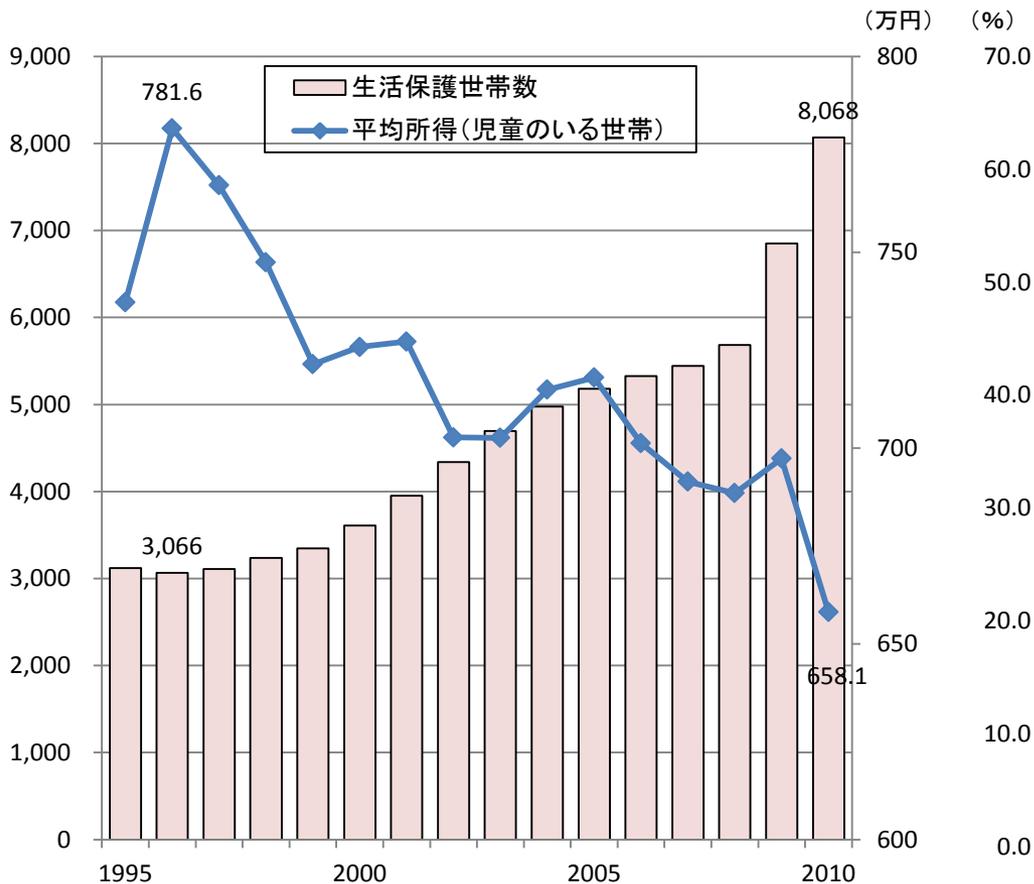
若年雇用者(15～24歳)及び非正規率の推移【岐阜県】



出典:就業構造基本調査、国勢調査(2010年)(総務省)

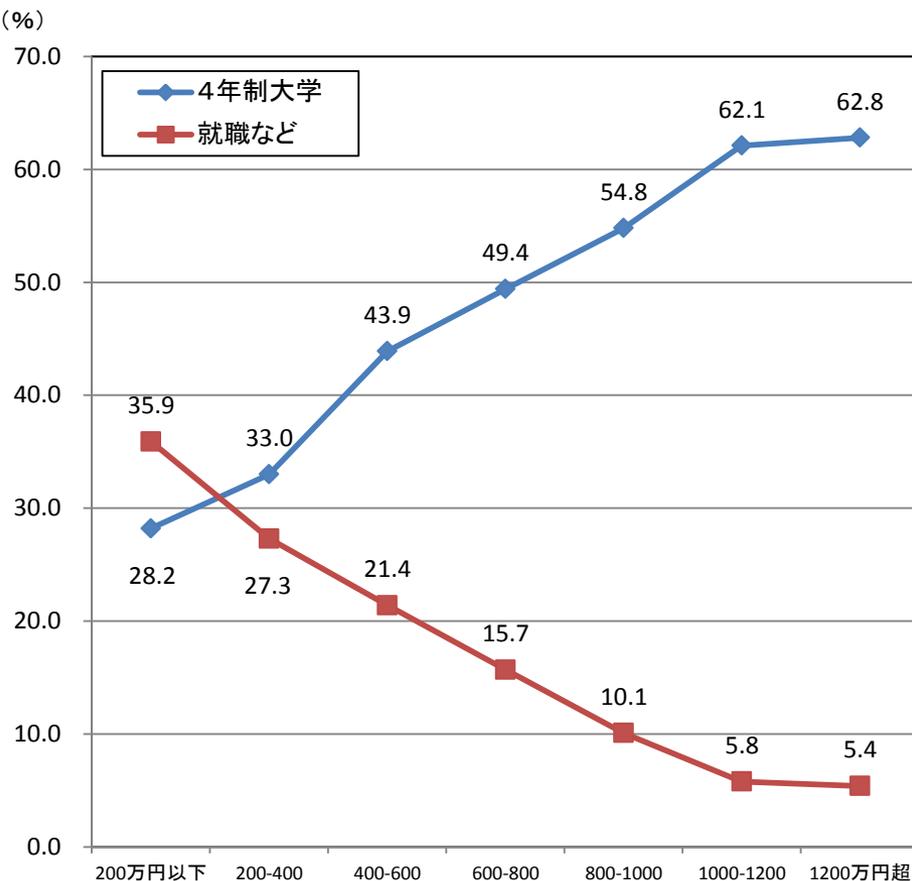
○子どものいる家庭の平均所得は長期にわたり低下。低所得層が増加するなど、所得格差が拡大傾向
 ○経済的な格差は、子どもの進路にも大きな影響を与えている状況

児童のいる世帯の平均所得【全国】及び生活保護世帯数【岐阜県】の推移



出典:国民生活基礎調査(厚生労働省)、岐阜県統計書(岐阜県)

両親の年収別高校卒業後の進路【全国】



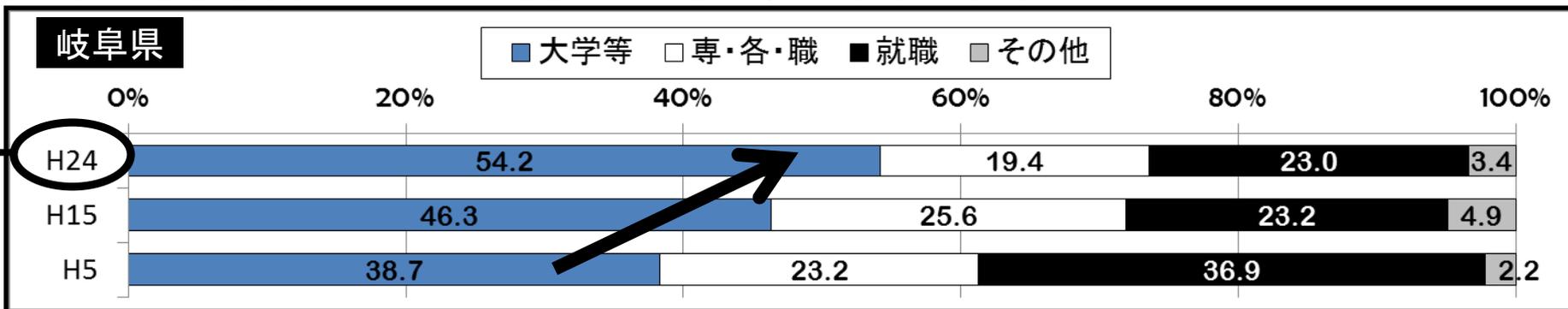
出典:「高校生の進路追跡調査 第1次報告書(2007.9月)」(東京大学大学院)

データ13-1 県内の高校卒業後の進路状況 ①

- 全体的は大学等へ進学が増加
- 農業科、商業科、家庭科からの大学等への進学が一定数、工業科は就職が多い

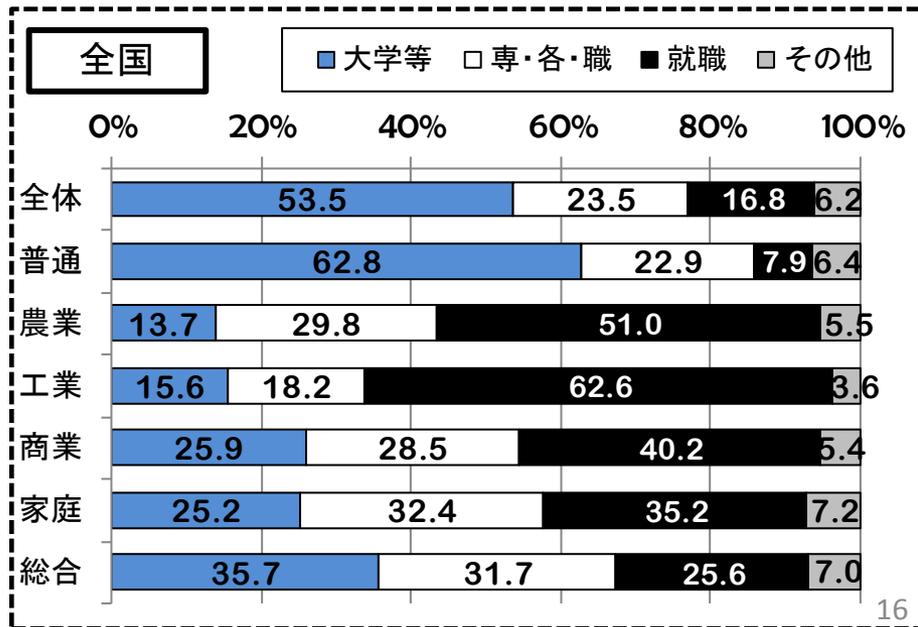
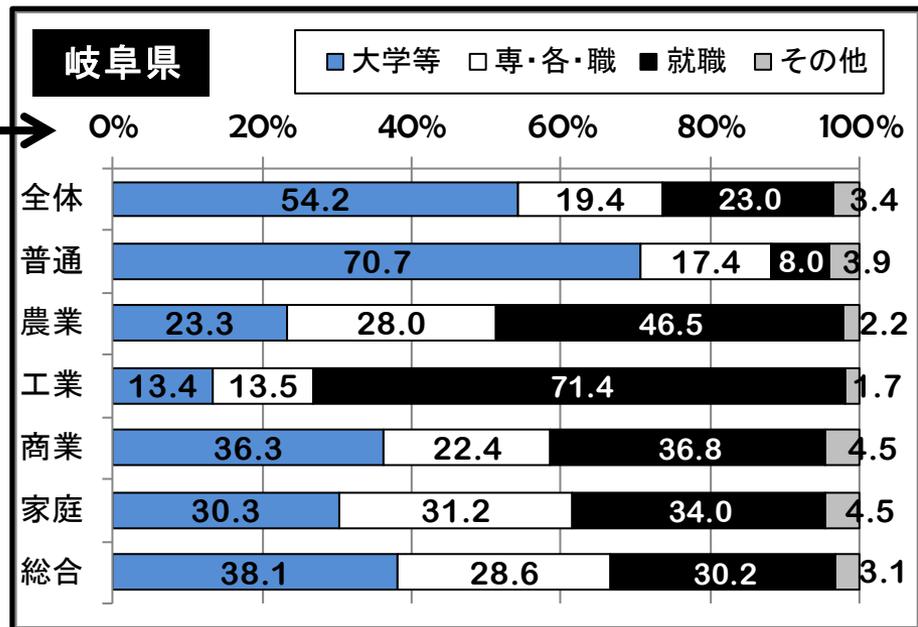
◆ 県内の高校卒業後の進路状況の推移<公立・私立 | 全日制・定時制>

<学校基本調査より>



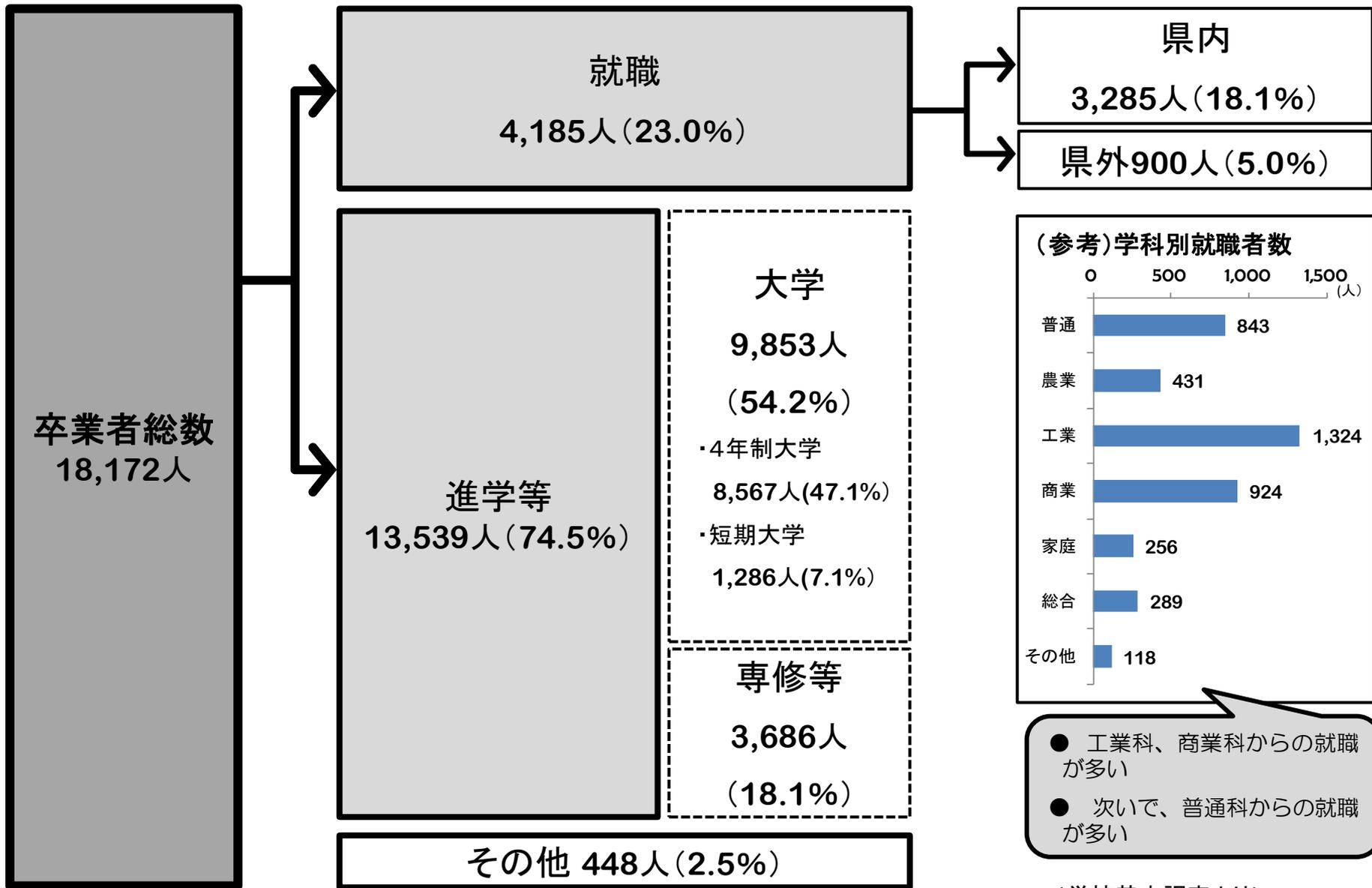
◆ 高校卒業後の学科別・進路別構成比<H24. 3卒業 | 公立・私立 | 全日制・定時制>

<学校基本調査より>



データ13-2 県内の高校卒業後の進路状況 ②

◆ 県内高校新卒者の進路内訳<H24. 3卒業 | 公立・私立 | 全日制・定時制>



<学校基本調査より>

データ14

離職率

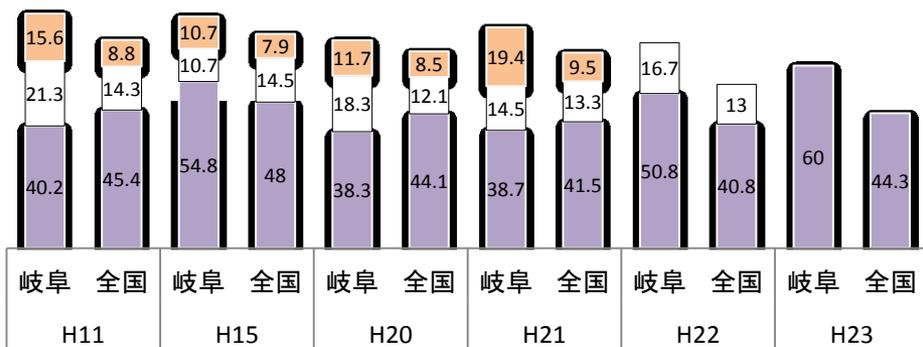
第1回「岐阜県教育ビジョン検討委員会」(H25.1.30)資料より抜粋

○全国的な早期離職傾向と同様、本県においても中卒者の72.6%、高卒者の33.0%、短大卒者36.2%、大卒者の30.7%(H21)が、就職後3年以内に離職している状況

厚生労働省・岐阜労働局調べ

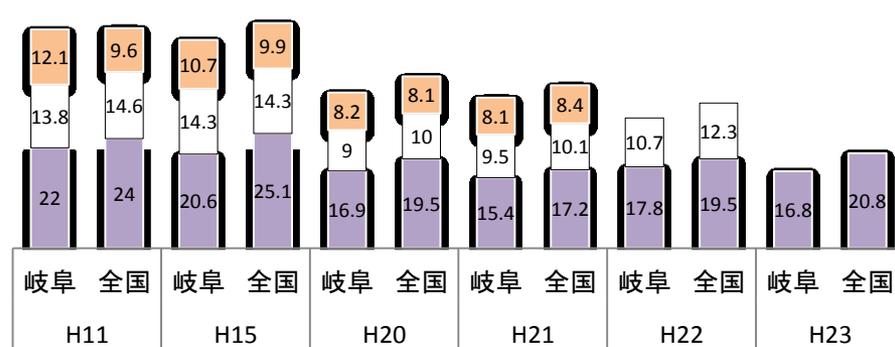
卒業後3年以内の離職率 (中学校卒)

■ 1年目 □ 2年目 ■ 3年目



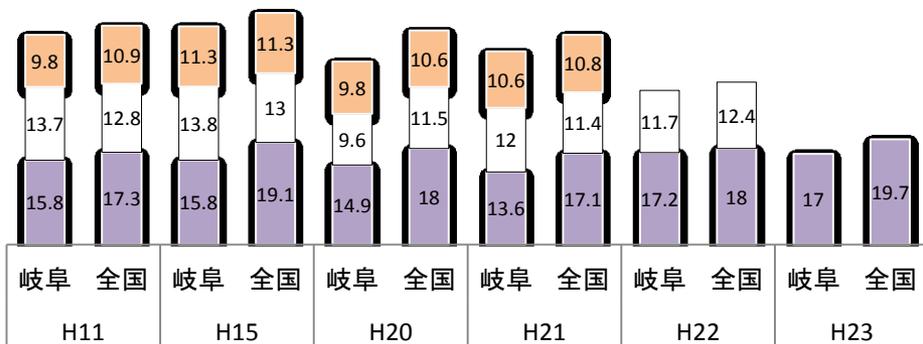
卒業後3年以内の離職率 (高校卒)

■ 1年目 □ 2年目 ■ 3年目



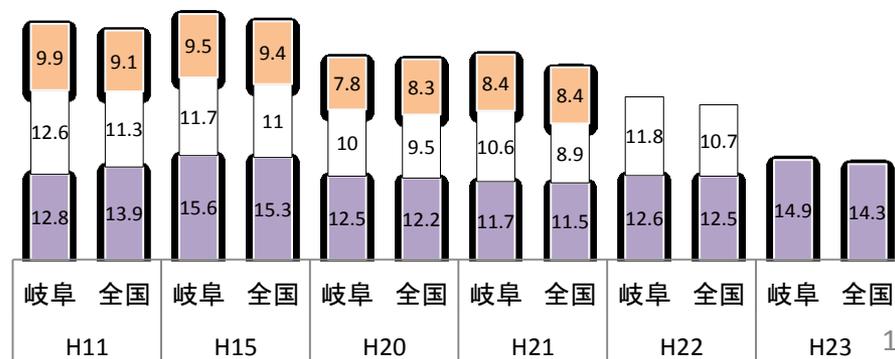
卒業後3年以内の離職率 (短大卒)

■ 1年目 □ 2年目 ■ 3年目



卒業後3年以内の離職率 (4大卒)

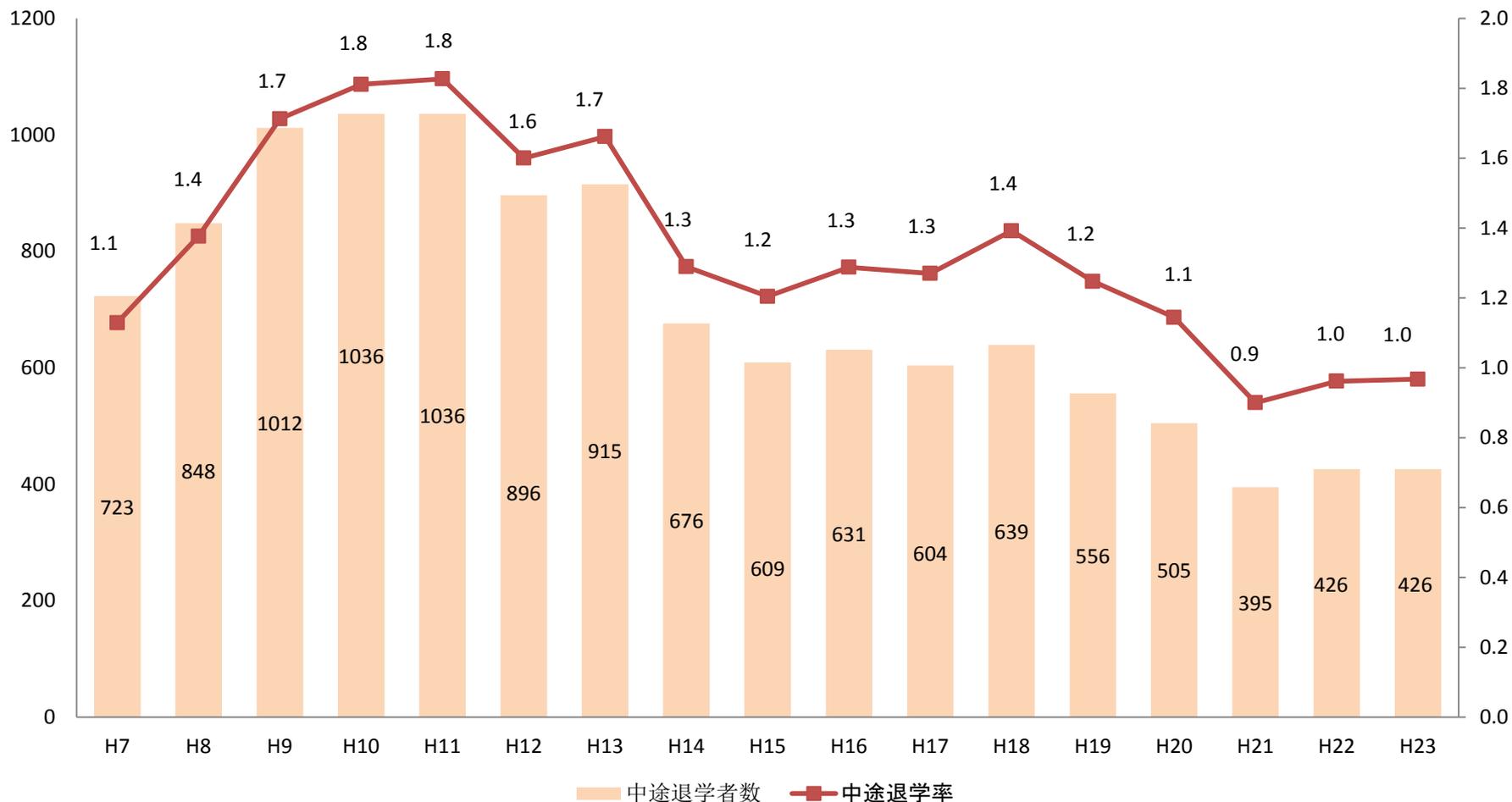
■ 1年目 □ 2年目 ■ 3年目



〇ここ数年、中途退学者数はほぼ横ばいではあるが、高等学校段階における中途退学や不登校の理由は、各学校・家庭・生徒個人によって状況が多様化

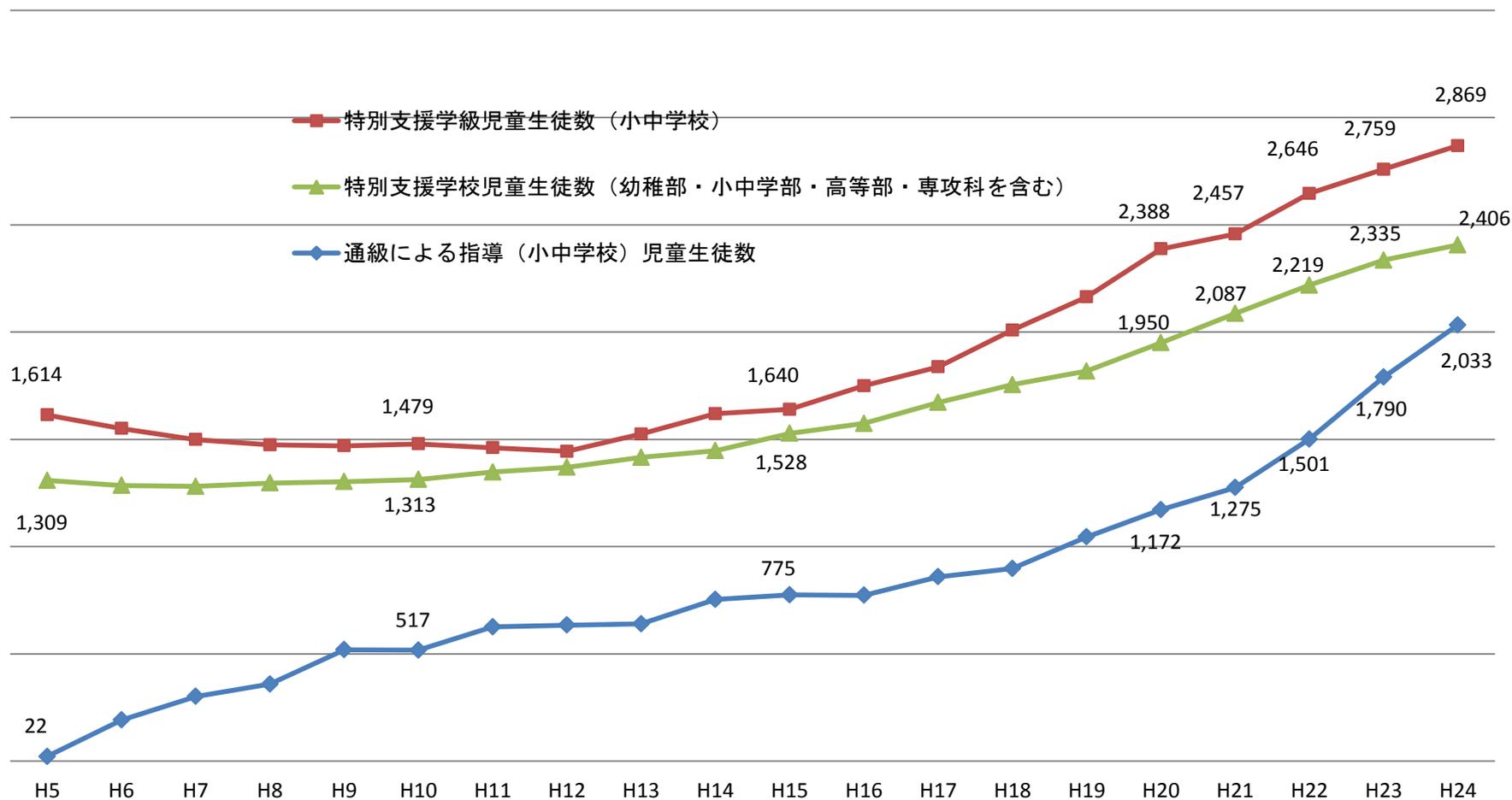
公立高等学校(全日制)の中途退学者数・中途退学率の推移

岐阜県教育委員会調べ



○特別支援学校の児童生徒数が、平成15年度からの10年間で、878人増加（1.57倍）していることに加え、特別支援学級や通級による指導を受けている児童生徒数も増加

障がいのある児童生徒数の推移 岐阜県教育委員会調べ

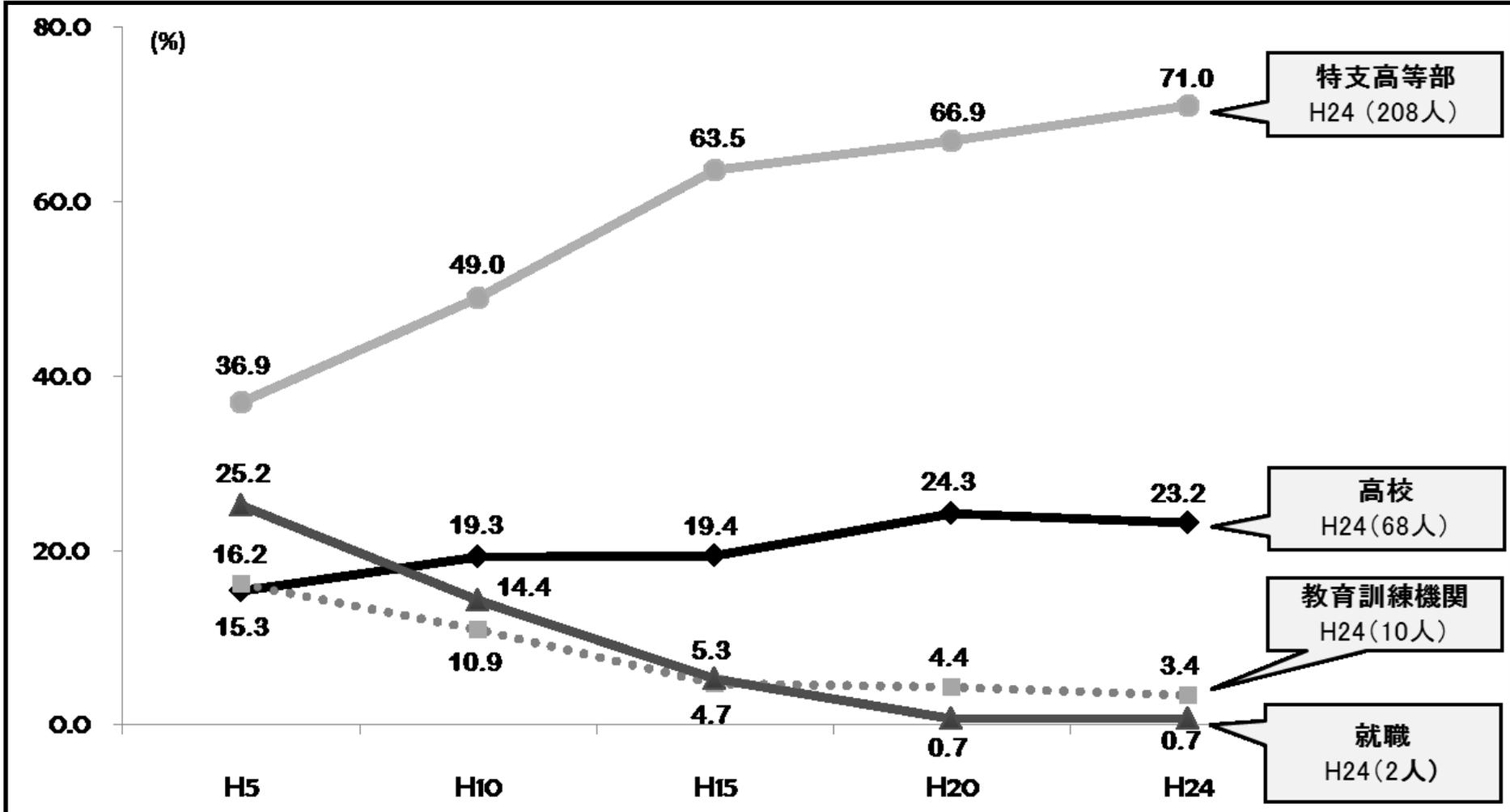


データ17 県内の中学校特別支援学級からの進路状況

- 特別支援高等部への進学者は増加、高校への進学者は近年20%を超える状況
- 教育訓練機関等、就職者は減少傾向

◆ 県内中学校特別支援学級からの進路状況について

岐阜県教育委員会調べ



「子どもかがきプラン」による特別支援学校の新設初年度

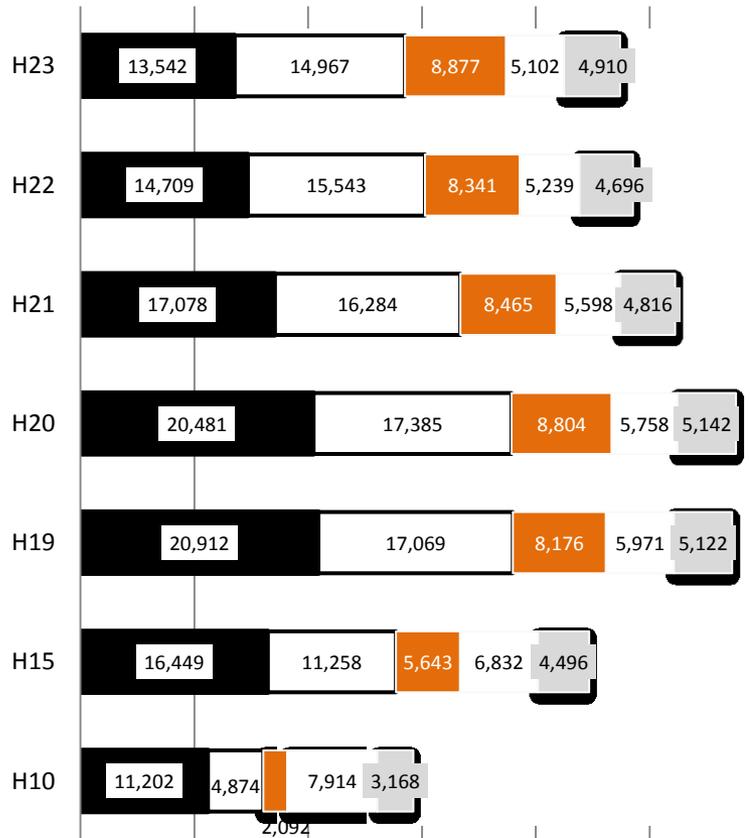
データ18 県内の外国人の状況

第1回「岐阜県教育ビジョン検討委員会」(H25.1.30)資料より抜粋

○本県の公立小・中学校に在籍する外国人児童生徒数は、H15年から68%増加しており、うち日本語の指導を要する児童生徒数も約2倍に増加

国籍別外国人登録者数(岐阜県) 在留外国人統計より

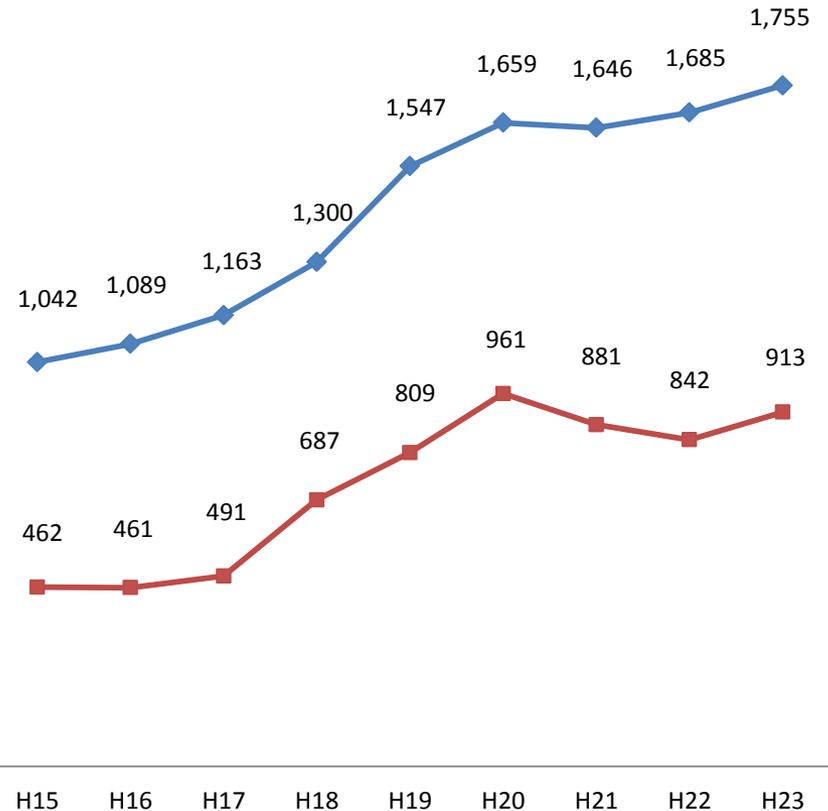
■ ブラジル □ 中国 ■ フィリピン □ 韓国・北朝鮮 ■ その他



公立小・中学校の外国人児童生徒数の推移

岐阜県教育委員会調べ

◆ 外国人児童生徒数 ■ うち 要日本語指導児童生徒数



資料3 高校の在り方専門委員会の検討スケジュール(案)

第1回_岐阜県教育ビジョン検討委員会・高校の在り方専門委員会_H25.2.27

